

2. エネルギー利用

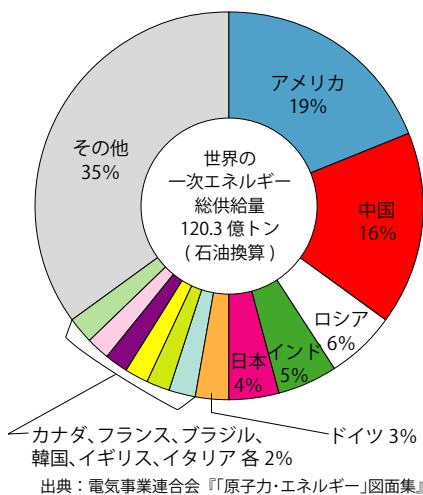
わたしたちの生活に欠かせないエネルギーにはどんな種類があるか知っていますか？

エネルギーには大きく分けて「化石エネルギー」と、「非化石エネルギー」に分けられます。化石エネルギーは、石油、石炭、天然ガスなど、古い時代の動植物の死骸が化石化し、燃料となったものです。非化石エネルギーは、原子力エネルギーや水力発電、地熱発電、新エネルギーなどがあります。

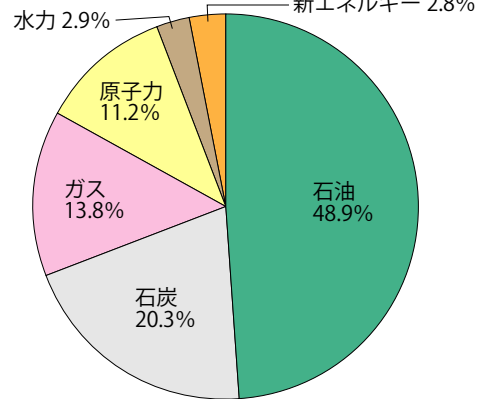
わたしたちの住む日本はこれらのエネルギーを、世界の中でも5番目で、世界全体の4%を消費しています。

また、日本の中で使われているエネルギーの約8割が化石エネルギーであり、地球温暖化に大きな影響を与えています。

【世界の一次エネルギー消費(2007年)】



【日本の一次エネルギー供給の内訳(2005年)】



※一次エネルギー：基本的に自然界に存在するままの形でエネルギー源として利用されているもので、石油・石炭・天然ガス等の化石燃料など自然から直接得られるエネルギーのこと。

地球温暖化ってなに？

地球の空気に含まれる二酸化炭素(CO₂)には、太陽に暖められた熱を逃がさないように閉じ込め、生き物が生活するために適した温度に保つ「温室効果」というはたらきがあります。これらの気体を「温室効果ガス」といいます。

しかし、この温室効果ガスが大量に発生すると、多くの熱を閉じ込めてしまい地球が暖かくなり過ぎてしまいます。

これを「地球温暖化」といいます。

この地球温暖化を防ぐために世界の国々が集まり1997年に京都で、2009年にはコペンハーゲンで話し合いをして、温室効果ガスを減らす約束をしました。

